



開かずの踏み切り 解消を

京王線の各駅・踏切を調査

石原都政の東京一極集中策で、超高層ビルが乱立し、人と車があふれ、電車は超ラッシュ。電車本数がふえ、切れ目なく通過する京王線の踏み切りは開きません。こんな事態を作ってきた東京都の責任は重大です。

私は、中里光夫、里吉ゆみ区議と30人の地域の方々と、踏み切りの実態、駅のバリアフリー状況を調査しました。踏切幅が極たんにせまく歩道もない、踏切内の距離が長い、駅にエスカレーターがない、ホームに屋根もない、ないないづく

して住民の利便性が損なわれています。

議員団は、ただちに京王

電鉄や政府、東京都に、踏切システムの改善、踏切道の拡幅、歩道橋・地下道の設置など要求をしめして、移動の自由を守るよう求めていきます。



都議会第4回定例会

雇用とくらし、介護、ムダ使い是正を主張

今年最後の定例議会では、築地市場の移転・再整備、知事の税金ムダ使い、雇用と住まいの対策、中小企業支援、高齢者の介護、



健康保険問題、30人学級実施、都市づくりと税財政、青少年健全育成条例などを取り上げました。私は、本会議前の都民集会で参加した300人のみなさんに都政報告をおこないました。

都立砧公園内のトイレ

身障者対応に改善スタート

昨年の決算委員会で改善を求めた公園内のトイレについて、都は11月、「身障者も使え、おむつ替えもできる“誰でもトイレ”に全面改築する」と、交渉の場で答えました。同席した江口じゅん子地区若者支援室長は「子育てのお母さんに喜ばれます」と感想を述べました。来

年3月までに西側一カ所の工事が終わり、来年4月後、駐車場前の改築が始まります。

